

広報 ひろさき

2024

3/15

No.434

＼ 4月1日(月) 開設 ＼

「弘前市こども家庭センター」

こども家庭課子育て相談係（市役所1階）、子育て世代包括支援センター（ヒロロ3階）、健康増進課母子保健係（弘前総合保健センター）を「弘前市こども家庭センター」として1つの場所に集約します。

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階ヒロロスクエア子育てエリア内

■問い合わせ先 子育て世代包括支援センター（☎ 37-1323）

「弘前市こども家庭センター」では以下の受け付けをします。

1つの場所で各担当が情報共有をしながら、全ての妊産婦や子育て世帯、子どもなどを対象に一体的な相談支援を行います。

子育て相談係

（☎ 40-3976 ※1、平日の午前8時30分～午後5時）

- 家庭児童相談
- 女性相談
- 子育て短期支援事業（トワイライトステイ・ショートステイ）

→家庭で子どもを養育することが一時的に困難な場合や緊急の場合などに、子どもや母子の養育・保護を行う事業です。

- 家庭児童に関すること ほか

児童福祉



子育て包括支援係

（☎ 37-1323、平日の午前8時30分～午後6時）

- 母子健康手帳の交付
- 出産・子育て応援ギフトの対応
- 子育てPR事業・産後ケア事業・赤ちゃん訪問
- 交流イベントの開催
- 妊産婦、乳幼児の育児相談 ほか

出産後の生活が不安

初めての妊娠で不安

母子保健

少年相談センター

（☎ 35-7000 ※1、平日の午前8時30分～午後5時）

- 街頭指導
- 青少年相談 ほか

児童福祉

母子保健係

（☎ 33-1652 ※2、平日の午前8時30分～午後5時）

- 妊婦・乳幼児の健康診査
- 乳幼児の発達、歯科等に関する相談
- 不妊治療費の助成
- 新生児聴覚検査費の助成 ほか

母子保健

※1…3月29日（金）は終日、直接電話がつながりませんので、☎ 35-1111（代表）へご連絡ください。

※2…4月1日（月）からの電話番号です。それまでの間は、☎ 37-3750 へお問い合わせください。



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）



定期接種に
変わります

新型コロナウイルスワクチンのお知らせ

国の方針により、令和6年4月1日（月）以降の新型コロナウイルスのワクチン接種は、高齢者インフルエンザ予防接種と同様の定期接種となります。次のとおり、内容に変更がありますので、ご注意ください。

【令和6年度からの定期接種】

▼接種時期 秋冬の時期（年1回）

▼接種対象者 接種日当日の時点で、次の①と②のいずれかに当てはまる人

① 65歳以上の人

② 60歳～64歳の人で、①心臓や腎臓、呼吸器の機能に障がいがあり、身の回りの生活が極度に制限される人／②ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な人

※高齢者インフルエンザ予防接種の対象者と同じです／対象に当てはまらない人は、任意接種（有料）で接種を受けることができます。

▼接種費用 有料

▼接種券 手元にある未使用の接種券は使用できません／今後は、高齢者インフルエンザ予防接種と同様に、接種券は不要になる予定です。



▼その他 使用するワクチンや接種対応医療機関は、現時点で未定です。

【予防接種証明書】

令和6年度以降に接種した分の予防接種証明書は、発行されません。

また、接種証明書アプリによる発行機能は3月31日（日）で終了します。希望者は早めにアプリをインストールの上、画像保存等を行ってください。

その他、詳細は市ホームページ等でご確認ください。

■問い合わせ先 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター（☎0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時、土曜日は休み）



●コールセンター終了のお知らせ

弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターは、3月31日（日）をもって終了します。

4月1日（月）以降、上記問い合わせ先はつながりませんのでご注意ください。新しい問い合わせ先については、決まり次第、広報ひろさきや市ホームページ等でお知らせします。

不明な点は
問い合わせを

国民年金の保険料額や納付など

【国民年金の保険料額】

令和6年度の国民年金保険料は、月額1万6,980円となり、前年度から460円の引き上げになります。

【国民年金保険料の納付】

4月上旬に、国民年金保険料納付案内書（納付書）が日本年金機構から送付されます。案内書には毎月の納付書のほか、前納や口座振替、クレジットカード納付、スマートフォンのアプリ決済によるお得で便利な納付方法について記載しています。



【学生納付特例申請】

大学、短期大学、専門学校などに在学中で、所得が一定以下の学生には、在学期間中、保険料の納付を猶予する学生納付特例制度があります。

令和5年度分の学生納付特例の承認を受けている人で、令和6年度以降も引き続き在学予定の人には、はがき形式の申請書が日本年金機構から送付されます。特例の申請をする場合は、はがきに必要事項を記入し、返送してください。

※4月中旬を過ぎても、はがきが届かない場合は下記の申請先やマイナポータル（QRコード）で申請してください／市民課駅前分室・城東分室では受け付けませんのでご注意ください。

■問い合わせ・申請先 弘前年金事務所（外崎5丁目、☎27-1339）／国保年金課国民年金係（市役所1階、☎40-7048）

※学生納付特例申請は、岩木総合支所民生課（☎82-1628）や相馬総合支所民生課（☎84-2113）、各出張所でも受け付けています。



皆さんの意見を
お寄せください

「第3次健康ひろさき21（素案）」への 意見募集（パブリックコメント）

市民や地域、企業等の健康づくりを推進し、誰もが健康になることを目指した取り組みを効果的に実施するため、弘前市健康増進計画「第3次健康ひろさき21」を策定します。このたび、素案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

▼募集期間 3月15日（金）～4月12日（金・必着）

▼閲覧場所 健康増進課（野田2丁目、弘前市保健センター1階）、市役所総合案内所（市役所1階）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所

※土・日曜日と祝日を除く（ただし市民課駅前分室は閲覧可）／市ホームページでも閲覧できます。

▼対象 ①市内に住所を有する人／②市内に事務所または事業所を有する個人および法人、その他の団体など／③市内の事務所または事業所に勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本市に対して納税義務を有する人または寄付を行う人／⑥本計画（素案）に利害関係を有する人

▼提出方法 指定の様式または任意の様式に、氏名（法人等の場合は名称および代表者氏名）、住

所、在住・在学の区分（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ、「第3次健康ひろさき21（素案）」への意見などを記入の上、次のいずれかの方法で提出してください。

①郵送…〒036-8711、野田2丁目7の1、健康増進課宛て

②健康増進課へ直接持参（土・日曜日、祝日を除く）

③ファクス…37-7749

④Eメール…kenkou@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室、市民課城東分室、各出張所に設置。

※記入漏れなどがある場合は、意見として受け付けません。また、電話など口頭では受け付けません。

▼意見の公表など 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市のホームページで公表します。なお、個別の回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ・提出先 健康増進課（☎37-3750）



資産税課からの
お知らせです

土地・家屋の価格等の縦覧および閲覧

令和6年度は3年に一度の固定資産評価替えの年度です。固定資産税の納税者が自らの固定資産と他の固定資産の評価額を比較できるよう、縦覧を実施します。

市内に所有する土地の固定資産税納税者は土地価格等縦覧帳簿（所在・地番・地目・地積・価格を記載）を、家屋の固定資産税納税者は家屋価格等縦覧帳簿（所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格を記載）を見ることができます。

また、市内に土地・家屋・償却資産を所有している（1月1日現在）人は、年間を通して固定資産税課税台帳を1件300円で閲覧できますが、縦覧期間中の閲覧は無料です。

縦覧・閲覧の際は、納税者本人あるいは代理人

であることを確認できるもの（運転免許証、保険証、マイナンバーカードなど）を持参してください。※代理人は、納税者本人からの委任状（同意書）が必要です。

▼縦覧期間 4月1日（月）～5月31日（金）の午前8時30分～午後5時（平日のみ）

▼縦覧場所 資産税課（市役所2階）、岩木総合支所民生課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）

■問い合わせ先 資産税課土地係（☎40-7028）、家屋係（☎40-7029）／岩木総合支所民生課（☎82-1628）／相馬総合支所民生課（☎84-2113）※令和6年度の固定資産税・都市計画税の納税通知書は5月上旬に送付する予定です。

令和5年
弘前市
スポーツ賞

市スポーツ賞は、長年にわたり体育・スポーツの普及振興に努めた個人や団体のほか、全国のスポーツ大会などで優秀な成績を収めた人などを表彰するものです。2月15日に表彰式典が行われ、受賞者・受賞団体に表彰状と盾が贈られました。

※敬称略

スポーツ功労賞

木村誠二（城西体育協会顧問）
渋谷喜好（弘前市ナイター野球連盟理事長）
ヒューゴソン・アルヴァル（弘前市剣道協会理事長）

スポーツ栄誉賞

阿部昂平（クロスカントリースキー）
佐々木杏花（バスケットボール）

スポーツ大賞

弘前工業高校ボウリング部
齋藤昂之進（空手）
佐藤琉央（空手）
宮川京万（空手）
廣田舞央（空道）
北嶋孝基（卓球）
渋谷月姫（硬式テニス）
松田里奈（体操）
後藤遼真（ボウリング）
村上来花（陸上）
山田奈瑚（アーチェリー）

スポーツ優秀賞

野呂洋（ウエイトリフティング）
樋口遼（水泳）
松田佳大（ボクシング）
佐藤朱莉（空手）
新谷仁（空手）
小山内梓（空手道）
棟方聖蓮（相撲）
木村光子（ゲートボール）
中村吏玖（硬式野球）
前田青空（硬式野球）

大湯彪琉（硬式野球）
鈴木彩未（バドミントン）
ブランデュー弘前（バレーボール）
下山健太（硬式野球）

スポーツ敢闘賞

小山年之（バドミントン）
裾野中学校ソフトボール部
今亜衣羅（柔道）
佐藤楓汰（相撲）
第三中学校卓球部
古本莉央（ソフトボール）
弘前工業高校バレーボール部
前田笙々香（空手）
葛西倅菜（空手）
福原功真（陸上）
豊田児童センター一輪車クラブ「蕾」
古山七斗（一輪車）
Bon Sagesse（サッカー）
相馬広夢（体操）
葛西元夢（体操）
細川史也（体操）
秋田莉奈（卓球）
東中学校卓球部
菊池星哉（空手）
花田寛東（相撲）
花田春東（相撲）
齋藤梨乃（バレーボール）
柴田学園高校ソフトボール部
弘前中央高校なぎなた部
兼平脩大（陸上）
鈴木朝陽（陸上）
福井りり（サッカー）
木村彩愛（サッカー）
元木滴（陸上）
藤本望月（陸上）

齊藤柚稀（陸上）
佐藤そら（体操）
吉田笑琉（体操）
鈴木春汰（硬式テニス）
工藤壮太（柔道）
ニークーズ（軟式野球）
成田達彦（バドミントン）
中山弾（剣道）
春藤新体操クラブ
柳澤愛結理（新体操）
高田弥舞莉（新体操）
玉井咲妃（新体操）
三浦咲里（新体操）
吹田琉聖（ボクシング）
鳴海綾音（スノーボードクロス）
藤田波瑠（スノーボードクロス）
弘前レッドデビルズ（軟式野球）
齋藤蒼（空手）
大島貴義（空手）
弘前市選抜テニスチーム（硬式テニス）
第二中学校卓球部
小林流碧（卓球）
みやぞの一輪車クラブ「Pixy」
相沢美月（陸上）
大野花凜（陸上）
山田悠斗（硬式野球）
小野圭吾（硬式野球）
秋田煌永琉（硬式野球）
石田純音（硬式野球）
相馬泰心（硬式野球）
桑鶴凌至（硬式野球）
原子雄成（硬式野球）
朝田琥心（硬式野球）
木村友哉（硬式野球）
千葉蓮斗（硬式野球）
ブランデュー弘前 FC（サッカー）

■問い合わせ先 スポーツ振興課（☎40-7115）



▲スポーツ功労賞、スポーツ大賞を受賞した皆さん

令和5年
弘前市
文化奨励賞

市文化奨励賞は、文化芸術の分野で優れた成績をあげた小・中学校、高校等の児童・生徒、ならびに文化部を表彰し、今後の活動を奨励するものです。2月15日に表彰式が行われ、受賞者に表彰状が贈られました。

■問い合わせ先 文化振興課（☎40-7015）

【受賞者】※敬称略

酒井 栞愛（書道／弘前大学教育学部附属中学校3年）
吉田 愛琉（音楽／弘前高校2年）
佐藤 毬子（放送／弘前高校3年）
齋藤 凜（料理／聖愛中学校2年）
佐藤 仁心（料理／聖愛中学校2年）
立田 悠月（料理／聖愛中学校2年）
坂本 結愛（料理／聖愛中学校2年）
澤口 瀧生（ものづくり／弘前工業高校3年）
佐藤 鳳花（ものづくり／弘前工業高校3年）
鈴木 読（ものづくり／弘前工業高校3年）
横山 遊雲（ものづくり／弘前工業高校3年）



▲文化奨励賞を受賞した皆さん

被害の拡大防止に
ご協力ください

松くい虫被害およびナラ枯れ被害の予防

松くい虫被害およびナラ枯れ被害が県内各地で発生すると、農林水産業をはじめとする産業・経済のほか、県が誇る自然景観などに大きな影響を与えます。

【松くい虫被害】

マツノマダラカミキリという昆虫によって運ばれるマツノザイセンチュウという小さな線虫が、マツの木に侵入することでマツが枯れる伝染病です。県内では深浦町と南部町で被害が確認されています。

【ナラ枯れ被害】

カシノナガキクイムシという昆虫が運ぶナラ菌によって、ミズナラやカシワなどのナラ類が枯れる伝染病です。県内では弘前市や五所川原市、つがる市、鯉ヶ沢町、深浦町、中泊町で継続的に被害が発生しているほか、令和5年度は新たに青森市や平内町で被害が発生し、被害の拡大が懸念されています。

【被害拡大防止のために】

次の①～③に注意しましょう。

①マツノマダラカミキリとカシノナガキクイムシは、それぞれマツとナラ類を伐採した際に発生するに集まる習性があるため、これらの昆虫の活動期（6～9月）には、マツとナラ類を伐採しないようにしましょう。

②マツ丸太やマツ苗木、ナラ丸太を被害地から持ち込むと、松くい虫被害やナラ枯れ被害を呼び込む可能性があるため、県内の未被害地のものを利用しましょう。

③松くい虫被害やナラ枯れ被害を防ぐためには、葉が黄色に変色したり、枯れたマツやナラ類を早い段階で取り除くことが大切です。自宅の庭木や街路樹、山林などで枯れている、または枯れかかっているマツやナラ類を見つけたら、問い合わせ先へお知らせください。

大切な森林資源を次の世代へ引き継ぐため、市民の皆さんのご協力をお願いします。

■問い合わせ先 中南地域県民局林業振興課（☎33-3857）／弘前地方森林組合（☎28-3305）／農村整備課（☎40-2015）

2次募集が始まります！

市民参加型まちづくり 1%システム



市では、町会・NPO・ボランティア団体・学生などが、自分たちの地域を良くするために自主的に行うまちづくり活動を支援する「市民参加型まちづくり1%システム」という補助金制度を実施しています。

1%システムを活用した市民活動の分野はさまざま！

市民自らが事業を提案し、実践しています。今年度は、52件の事業が採択となり、福祉や社会教育・文化、健康づくり、人材育成、文化・スポーツの振興など、たくさんの分野で活動が行われています！

たとえば…

あっぷるぱい（牌）を広める会



りんごの歴史を楽しく学べるオリジナルカードゲームの普及活動

こどもの居場所「あさひ寺子屋」



朝陽地区の子どもたちに、禅林街のお寺で学びや遊びの時間を提供

まちづくりにチャレンジしてみませんか？ 2次募集スタート！

皆さんのアイデアや経験を生かした、地域課題の解決や地域の活性化などにつながる事業の提案をお待ちしています。

▼応募期間 3月22日(金)～4月19日(金)
※4月12日(金)までに事前の相談が必要
／令和6年度は3次募集までを予定。

▼事業実施期間 7月1日(月)～令和7年3月31日(月)

▼補助金の使い道 事業に使用する消耗品の購入、会場等使用料、機材のレンタル料、外部講師への謝礼、ポスターやチラシの製作費など

▼補助金の要件

	一般部門	スタート部門(※)
団体の人数	5人以上	3人以上
申請回数の上限	なし	1団体1回まで
補助金の上限額	50万円	5万円
審査方法	プレゼンテーション、審査会	書類審査のみ

(※) 1%システムを活用したことがない団体が対象。

まちづくりに関する質問や相談は随時受け付けています。本制度や申請方法など、詳しくは市ホームページ(QRコード)で確認を。



まちづくり情報を発信中！

Instagram「ひろさき協働まちづくり情報」では、市民活動の情報を随時掲載しています。ぜひご覧ください。



■問い合わせ・提出先 市民協働課(市役所2階、☎40-7108、Eメール shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)

知っておきたい HPVワクチンのこと

ウェブでもチェック！



市ホームページ
厚生労働省
ホームページ



～子宮頸がんを予防しよう～

■問い合わせ先 健康増進課 (☎37-3750)

子宮頸がんはどんな病気？

子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんで、HPV(ヒトパピローマウイルス)の感染が原因で発症する病気です。自覚症状が現れることなく進行する特徴があります。

日本では毎年、約1万1,000人の女性が罹患(りかん)し、約2,900人の女性が亡くなっています。

予防することはできるの？

子宮頸がんには2つの予防方法があります。
①予防接種(一次予防)…HPVワクチンの定期接種として10代から接種することができます。
②早期発見(二次予防)…子宮がん検診で、がんになる前の状態の時点で発見することができます。20歳を過ぎたら受診することが推奨されています。

HPVワクチンってなに？

HPVの中には子宮頸がんを起こしやすい種類のものがあり、HPVワクチンは、このうち一部の感染を防ぐことができます。

日本で接種できるワクチンは、防ぐことができるHPVの種類により、2価ワクチン(サーバリックス®)、4価ワクチン(ガーダシル®)、9価ワクチン(シルガード®9)の3種類があります。

誰が接種できるの？

定期接種とキャッチアップ接種があり、対象者には4月に案内文を送付します。接種可能な医療機関など詳細は、同封の書類でご確認ください。

【定期接種】

▼対象 小学校6年生～高校1年生相当の女子
▼費用 無料

【キャッチアップ接種(令和6年度)】

▼対象 1997(平成9)年4月2日～2008(平成20)年4月1日に生まれた女性のうち、過去にHPVワクチンの接種(合計3回分)を受けていない人
▼費用 無料(令和7年3月末まで)
※令和7年4月以降に接種をする場合は、3回の接種で約10万円の接種費用が発生します。

接種完了までに約6か月間かかります。令和6年度内に完了するために、9月までに1回目の接種を受けましょう。

副反応がでないか心配

接種を受けた部分の痛みや腫れ、赤みなどが起こることがありますが、HPVワクチンは多くの研究により、安全性が確認されています。

接種後に気になる症状が現れたときは、接種した医療機関等に相談してください。

全ての女性に イキキと生きて欲しい。

齋藤美貴さん
(健生病院副院長(産婦人科医師)、弘前市医師会理事)

子宮頸がんは30代～40代が発症しやすい年齢のため、初産の平均年齢が30歳を超えている日本では、妊娠・出産する前に子宮を失う事も起きています。

世界的には、子宮頸がんはワクチン接種と検診で排除できると宣言されています。誕生日が平成9年4月2日



以降の女性で、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない人は、令和6年度までは公費接種ができます。定期接種年代での接種を逃し、再びキャッチアップの機会までも逃す女性が1人でも少なくなるように、娘さん、お孫さん、たくさんの若い女性に勧めてください。

令和5年度からは9価ワクチンが定期接種の対象となり、14歳以下は2回接種で済みます。世界中から子宮頸がんをなくしましょう！

広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくはホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

イベント

まちなかクラフト村特別企画 函館からの海峡の風 「益子の陶芸展」

関東を代表する焼物「益子焼」の作品を展示販売します。個性的な17人の作品をご覧ください。

▼とき 3月22日(金)～28日(木)の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園匠館(上白銀町)2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

問はこだて工芸舎(☎ 0138-22-7706)

津軽塗で輪島塗を応援しよう

津軽塗伝統工芸士会では、能登半島地震により甚大な被害を受けた石川県の輪島塗を応援するため、津軽塗研ぎ出し体験と

津軽塗商品販売会を開催します。研ぎ出し体験料全額と津軽塗商品売上の一部を、輪島塗伝統工芸士会への義援金にします。

▼とき 3月29日(金)～31日(日)の午前10時～午後4時
※研ぎ出し体験の受け付けは当日のみで、午後3時まで。

▼ところ

弘前市伝統産業会館(神田2丁目)

▼内容と体験料 箸の津軽塗研ぎ出し体験=1膳1,500円(1人2膳まで)

※つや出し加工をして約1カ月後に郵送します。

問津軽塗伝統工芸士会(☎ 35-3629)



郷土文学館の企画展 「文学紀行 - 青森県の名湯」

青森県の温泉地を舞台とした文学作品などを紹介し、その魅力に迫ります。

▼とき 4月1日(月)～令和7年3月21日(金)の午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

▼観覧料 高校生以上=100円/小・中学生=50円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生および外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

問郷土文学館(下白銀街、☎ 37-5505、3月22日(金)～31日(日)は展示替えのため休み)

※あおもり県民カレッジ単位認定講座。

4月のおたのしみおはなし会

「春・花・虫」をテーマに、絵本の読み聞かせや紙芝居、昔

話、などなど等を行います。

▼とき 4月6日(土)・20日(土)の午前11時～11時30分/13日(土)・27日(土)の午後2時～2時30分

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)1階閲覧室おはなしコーナー

▼対象 おおむね4歳～小学校低学年=各回10人(先着順)

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

問弘前図書館(☎ 32-3794)



カラオケ歌謡教室無料体験会

【初心者のための入門講座】

▼とき 4月2日(火)・16日(火)の午後1時30分～3時

▼ところ 宮川交流センター(堅田2丁目)

▼講師 成田和子さん(キングレコード認定指導者)

▼対象 市民=各10人(先着順)

問直接窓口か電話で宮川交流センター(☎ 36-2611)へ。

二一八オ中国語教室

▼とき 4月9日(火)～9月30日(月)(各教室共通で全16回)

▼教室・曜日・時間

◎入門 ①月曜日の午前10時～11時30分/②火曜日の午後1時30分～3時/③金曜日の午後7時10分～8時40分



みんなで目指そう！ゼロカーボンシティ

弘前市 脱炭素セミナー

4月14日(日)
午後3時～4時30分

脱炭素社会実現やゼロカーボンシティ達成のため、市民・事業者・行政の連携や今後の役割をテーマにしたセミナーを開催します。

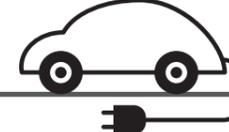
▼ところ 弘前プラザホテル(代官町)

▼講師 嶋田章さん(環境省東北地方環境事務所地域脱炭素創生室長)

▼定員 100人程度

▼参加料 無料

問ファクスまたはEメール(住所・氏名・参加人数を記入)で環境課(☎ 36-0677、☎ 37-7271、E kankyoushi@city.hirosaki.lg.jp)へ申し込みを。



◎初級 ④月曜日の午前10時～11時30分/⑤土曜日の午後7時20分～8時50分

◎中級 ⑥火曜日の午前10時～11時30分/⑦金曜日の午後7時10分～8時40分/⑧土曜日の午後5時50分～7時20分

▼ところ ①～④、⑥・⑦=ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室/⑤・⑧=南富田町体育センター

▼講師 弘前大学留学生

▼定員 各教室10人

※申込人数が少ない教室は開催しないこともあります。

▼受講料 1万3,000円

※別途テキスト代1,400円～2,300円が必要。

問3月31日(日)までに、ニーハオサークル(松江さん、☎ 080-5748-4884、E motomuma@ybb.ne.jp)へ。

市民ボランティアによる パソコン講座

【パソコン講座相談会】

今まで「市民ボランティアによるパソコン講座」を受講した上で出た疑問などに答えます。

▼とき 4月13日(土)、午前10時～正午

▼ところ 総合学習センター

(末広4丁目)

▼対象 これまでに本講座を受講し、修了証を持っている人

▼相談料 無料

▼持ち物 「市民ボランティアによるパソコン講座」の修了証、受講したテキスト(持っている人のみ)

※ノートパソコン持ち込み可。

問3月17日(日)以降に、学習情報館(総合学習センター内、☎ 26-4800)へ。

少年・少女発明クラブ

科学実験や図画・工作、見学などを通して、子どもたちの夢と創造性を育てます。



▼とき 4月14日～令和7年3月2日の指定の土・日曜日(年間20回)、午前9時30分～11時30分

▼活動場所 総合学習センター(末広4丁目)科学研修室

▼対象 市内の小学校3年生～中学生=40人

▼参加料 年間4,000円(材料費・保険料として)

▼申し込み方法 4月2日(火・必着)までに、はがき(住所・氏名・電話番号・学校名を記入)で申し込みを。

問少年少女発明クラブ事務局(福田智好さん、〒036-8155、中野2丁目14の3、☎ 32-1667)

有料広告

有料広告

4月 緑の相談所の催し

【無料講習会】

●バラのせん定

6日(土)、午後1時30分～3時30分

▼定員 20人(先着順/電話予約制)

問緑の相談所(弘前公園内、☎ 33-8737、午前9時～午後5時、3月18日・25日(いずれも月曜日)は休み)

手話奉仕員養成講座(基礎編)

▼とき 4月20日～7月27日の毎週土曜日(5月4日、6月29日を除く)、午後1時～4時10分(全13日間、計26講座)

▼ところ 社会福祉センター(宮園2丁目)中会議室

▼対象 高校生以上で、令和5年度手話奉仕員養成講座(入門編)の修了者もしくは過去に手話奉仕員養成講座(入門編)を修了し同等の技術を身に付けていると認められる人(事前に簡単な手話での面接を実施) = 15人(先着順)
※子ども連れでの参加はできません。

▼受講料 無料
※ただし、別途テキスト代3,300円が必要。

▼申し込み方法 4月10日(水・必着)までに、往復はがき(郵便番号・住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・職業・手話学習歴・電話番号を記入)で身体障害者福祉センター内手話奉仕員養成講座(基礎編)係へ申し込みを。

※事前面接会場・時間などの詳細は返信用はがきで通知します。

▼その他 講座の8割以上に出席した人に修了証を交付します。

●身体障害者福祉センター(〒036-1313、賀田字大浦4の1、岩木保健福祉センター内、☎ 88-6761、F 88-6762、月曜日は休み)

その他

下水道の処理区域が広がります

公共下水道の処理区域が次の地区で4月1日から広がります。

▼対象地区 向外瀬字豊田の一部

新たな処理区域の皆さんには、下水道の接続などについてのお知らせを送付しますので、早めの水洗化にご協力ください。水洗化工事に必要な資金の融資あっせん制度などがありますので、お問い合わせください。

●上下水道部営業課給排水係(岩木庁舎、☎ 55-6895)

水道料金等 口座振替キャンペーン

水道料金・下水道使用料などの支払いについて、新規で口座振替の申し込みをすると、抽選で景品が当たるキャンペーンを実施します。

口座振替は、毎月の振替日(請求月の翌月26日〈土・日曜日・祝日のときはその翌営業日〉)に、自動的に指定の口座から引き落としになり、納め忘れがなく便利な制度です。

▼キャンペーン期間 3月15日(金)～5月10日(金)

▼対象 キャンペーン期間中、新規で水道料金・下水道使用料などの口座振替の申し込みをした人
※現在利用中の口座を変更した人、期間中に口座振替をやめた人、納期限が過ぎている水道料金などに未納がある人、新規申し込み後に振替不能となった人などを除く。

▼当選人数 100人

▼当選景品 市特産品詰め合わせ(3,000円相当)

▼申し込み方法 預貯金通帳、届出印鑑、「水道使用量のお知らせ」または領収書を持参し、市内の各金融機関(農協、ゆうちょ銀行含む)または上下水道部お客さまセンター(岩木庁舎〈賀田1丁目〉1階・市役所1階)の各窓口にて申し込みを。
※口座振替依頼書は、市ホームページからもダウンロードできます。

▼当選発表 当選者の発表は景品の発送(6月下旬)をもってかえさせていただきます。

●上下水道部営業課営業係(岩木庁舎、☎ 55-6894)

緑化推進活動に助成金

令和6年に市民団体などが行う緑化活動や、青少年団体による緑化教育活動などの非営利活動に対して助成金を交付します。

▼実施場所 市内(緑化教育活動の場合は市外でも可)

▼対象経費 苗木・種子・支柱・肥料等の緑化資材購入費(ただし、緑化教育活動の場合は交通費・講師謝礼を含む)

▼助成額 対象経費の全額(上限3万円/助成額を調整する場合あり)

▼受付期限 3月29日(金)

●農村整備課(☎ 40-7103)

岩木文化センターの施設予約方法を変更します

令和7年4月使用分から、予約方法が変わります。

【令和6年度使用分までの予約方法】
施設使用日の12カ月前から

電話、窓口およびインターネットで予約を受け付けします。

【令和7年4月使用分からの予約方法】
前年度の11月に仮申し込みの受け付けを行います。希望日が重複した場合は、受付期間終了後に抽選で決定します。

▼予約の流れ

①仮申し込みを受け付け(11月ごろ)
②重複した希望日の抽選(12月ごろ)
③仮申し込みをしない人(一般)の受け付け

※令和7年4月使用分からは、インターネットでの受け付けは行いませんが、予約状況の閲覧はこれまでどおり可能です。

●岩木文化センター(賀田1丁目、中央公民館岩木館内、☎ 82-3214)

乗合タクシーの時刻改正

市内9地区を運行する乗合タクシーは、路線バスの令和6年4月時刻改正に伴い、一部地区で時刻改正されます。

時刻改正後の運行情報は、3月下旬に市ホームページに掲載するほか、4月中旬には時刻改正があった各地区の町会へお知らせします。

▼対象地区 相馬、石川、堀越、鳥井野、笹館、小友、福村新里、船沢、三ツ森

●地域交通課(☎ 35-1124)

「ひろさきスタートアップの塾」受講生募集

りんご生産で就農したい人や就農して間もない人を対象に、栽培や経営に関する基礎的な知識・技術を学ぶための講座を開催します。

座学・実習のほか、先輩農業者との意見交換など、受講者同士で交流を深めながら一緒にりんご生産について学びませんか。

▼とき 4月～令和7年2月の指定する土曜日(全10回程度)、各回とも3～4時間程度

▼ところ りんご公園(清水富田字寺沢)ほか

▼対象 就農を希望している人または令和4年1月1日以降に就農した人で、次の要件を満たす人 = 20人程度(書類審査で選考)

◎市内在住、もしくは市内での就農を希望しているまたは就農していること

◎令和6年4月1日時点の年齢が満15歳以上であること

◎原則として、すべての日程に参加できる見込みがあること

※このほかにも各種要件があります。

▼受講料 無料

▼申し込み方法 事前に問い合わせの上、4月12日(金)までに、受講申込書を提出してください。

※詳細は市ホームページで確認するかお問い合わせください。

●農政課担い手育成係(市役所3階、☎ 40-0767)

◎令和6年4月1日時点の年齢が満15歳以上であること

◎原則として、すべての日程に参加できる見込みがあること

※このほかにも各種要件があります。

▼受講料 無料

▼申し込み方法 事前に問い合わせの上、4月12日(金)までに、受講申込書を提出してください。

※詳細は市ホームページで確認するかお問い合わせください。

●農政課担い手育成係(市役所3階、☎ 40-0767)

人の動き		Population
		前月比
・人口	161,310人	(-304)
・男	74,053人	(-111)
・女	87,257人	(-193)
・世帯数	71,009世帯	(-113)
		令和6年2月1日現在(推計)

布ぞうり作り教室

家庭にある使い古しのタオルや手ぬぐいを使って、布ぞうりを作ってみませんか。

とき 4月20日(土)
午前9時30分～午後3時

ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟



●弘前地区環境整備センタープラザ棟(〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、E plaza-ebarahirosaki@ebara.com、午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み)

▼講師 尾崎行雄さん

▼対象 中学生以上 = 10人

▼参加料 無料

▼持ち物 使い古しのタオル4枚(フェイスタオルなど〈約35cm×80cm、色付きが望ましい〉)、昼食、飲み物

※作業しやすく、汚れても構わない服装で参加を。

▼申し込み方法 4月5日(金)までに、電話またはEメール(教室名・氏名・年齢・住所・電話番号〈日中に連絡がとれるもの〉)を記入)で申し込みを。
※2人まで応募可/応募多数の場合は抽選で決定し、4月12日(金)までに結果を通知します。

詳細はプラザ棟ホームページ(QRコード)で確認を。



令和6年4月1日から 相続登記の申請が義務化

相続（遺言も含む）によって不動産を取得した相続人は、その所有権の取得を知った日から3年以内に相続登記の申請をすることが義務化されます。令和6年4月1日より前の相続も対象となります。正当な理由なく義務に違反した場合、10万円以下の過料の対象となります。

☎青森地方法務局（☎ 017-776-6231）



県営住宅の入居者募集

県営住宅では、常時募集と定期募集を行っています。

【常時募集】
▼受付期間 随時
【定期募集】

▼受付期間 4月・6月・8月・10月・12月・2月の各月1日～10日の平日
～共通事項～

募集している住宅や申し込み方法、入居資格等の詳細は問い合わせるか、県ホームページで確認を。募集している住宅のみの情報は、豊産管理のホームページでも確認できます。

☎県営住宅弘前管理事務所（豊産管理内、清野袋1丁目、☎ 31-3323、平日の午前8時30分～午後5時15分、H https://www.housan.co.jp）

労働基準監督官 採用試験のお知らせ

厚生労働省および人事院では、令和6年度労働基準監督官採用試験を実施します。

- ▼試験区分
- ①労働基準監督A（法文系）
 - ②労働基準監督B（理工系）
- ▼第1次試験日および試験地

5月26日(日)…盛岡市など全国19カ所

▼申し込み方法 3月25日(月・受信有効)までに、インターネット申し込み専用ウェブサイト (<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>) から申し込みをしてください。

詳細は人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報ナビ)で確認を。

☎青森労働局総務部総務課人事係 (☎ 017-734-4111)

「みちのく・ふるさと貢献基金」 助成事業を募集

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金では、地域の発展や地域貢献を目的に、県内の個人、団体、NPO法人、企業等に助成金を交付しています。

- ▼申請方法
- ①4月1日(月)～5月31日(金・必着)に、Eメールか郵送で助成金申請受付票を提出してくだ

さい。

②受付票の受け付け完了メールを受信後、6月30日(日・必着)までに申請書類に必要事項を記入して郵送してください。※応募要項と申請書類は財団ホームページでダウンロードできます。

▼助成金限度額 100万円(必要経費以内)

☎みちのく・ふるさと貢献基金事務局 (☎ 017-774-1179、E kikin@michinoku-furusato.or.jp、H <http://www.michinoku-furusato.or.jp>)

弘前市シルバー人材センター の新入会員説明会を開催

市内に居住する60歳以上で働く意欲がある人を対象に、新入会員説明会を開催します。

- ▼とき 4月2日(火)、午前10時から / 19日(金)、午後2時から
※5月以降も毎月2回(原則として第1火曜日の午前10時からと第3金曜日の午後2時から)開催。

▼ところ 弘前市生きがいセンター(南袋町)

※説明会への参加希望者は、事前に連絡をお願いします。

▼入会手続きの方法 説明会当

日に面談を行った上で入会手続きができます。入会手続きを希望する場合は、入会申込書、年会費3,000円(互助会費を含む)、印鑑(認印)、本人名義の預金通帳(青森銀行またはみちのく銀行のもの)を持参してください。

※入会申込書(シルバー人材センターで配布)は事前に必要事項を記入してください。

☎弘前市シルバー人材センター (☎ 36-8828)

人力車観光ガイド(車夫) を募集

60歳以上の市民を対象に、人力車観光ガイド(車夫)を募集します。弘前公園内をゆっくり歩きながら観光ガイドをしてみませんか。特別な体力や知識は必要ありません。ガイド方法も事前に研修します。



▼活動場所 弘前公園(追手門～下乗橋)

※就業時には、弘前市シルバー人材センターへの入会が必要。詳しくは問い合わせを。

☎電話で弘前市シルバー人材センター (☎ 36-8828、平日の午前9時～午後5時)へ。

休日在宅当番

内科 受付時間…午前9時～正午		
4/7	関医院中津軽診療所(賀田1)	☎82-3006
14	さがらクリニック(桔梗野1)	☎37-2070
21	今村クリニック(松原西2)	☎88-3090
28	弘前温泉養生医院(真土)	☎82-3377

耳鼻いんこう科・眼科 受付時間…午前10時～午後4時		
4/7	福島耳鼻咽喉科(百石町)	☎32-5032
14	あらいこどもクリニック/眼科クリニック(城東中央4)	☎27-2233

歯科 受付時間…午前9時～正午		
4/7	柴田歯科医院(賀田1)	☎82-5322
14	波多野歯科医院(徳田町)	☎32-2861
21	沢田歯科クリニック(茂森新町1)	☎26-7176
28	なかむら歯科医院(末広4)	☎26-0388
29	青い森デンタルクリニック(高田5)	☎88-8484

◎予定が変更となる場合がありますので、事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話で確認後に受診を。

◎上記のほか、市急患診療所(野田2丁目、☎ 34-1131)で、内科・外科・小児科の診療を行っています。
①休日…午前10時～午後4時
②夜間…午後7時～10時30分
※夜間は内科と小児科のみ診療。

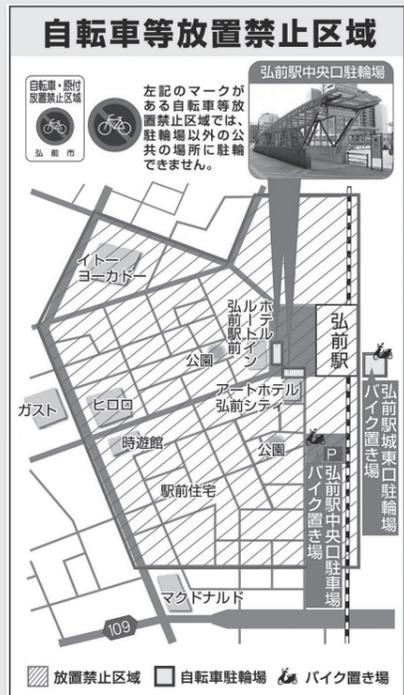
◎休日当番の割り当てがない日や急患診療所の受付時間外は、医療機関紹介電話(☎ 32-3999)へお電話ください。



JR弘前駅中央口周辺は 自転車・原付バイクの 放置禁止区域です

自転車は駐輪場、原付バイクはバイク置き場に止めましょう。放置禁止区域に自転車等が放置されている場合、市が警告した後撤去して保管します。撤去されたときは速やかに引き取りにきてください。なお、一定期間を過ぎると処分します。

- ▼保管・返還場所 弘前駅中央口駐輪場
- ▼返還日時 駐輪場営業日の午前7時～午後8時
- ▼返還に必要なもの ①撤去保管費用…自転車2,090円、原付バイク3,140円 / ②引き取りに来る人の身分を確認できるもの(免許証・学生証・健康保険証) / ③自転車、原付バイクの鍵
- ☎地域交通課 (☎ 35-1102) / 弘前駅中央口駐輪場 (☎ 0120-769-194)



弘前市公式 SNS で情報を発信しています！

災害などの緊急情報やイベント情報などを、SNSを利用して発信しています。

ぜひ、市民の皆さんのフォローをお願いします。また、各課の事業に特化した公式アカウント(職員採用、市民協働課、上下水道部など)もありますので、併せてチェックしてみてください。

☎広聴広報課 (☎ 35-1194)

弘前市公式 X (エックス)
※18ツイッター
@Hirosaki_City



弘前市公式 facebook (フェイスブック)



Sport

スポーツイベント・教室

スポーツレクリエーション体験祭り

時 3月24日(日)、午前10時～午後3時 所 ヒロ口(駅前町)3階イベントスペース、多世代交流室、4階市民文化交流館ホールほか

内 体験型プログラム…カーヌー・スポーツ吹き矢など全5種目(スタンプラリー形式で当日参加可) / 教育型プログラム…野球、バスケットボール、フットサル、陸上教室、体育スクール、チアダンスなど(要予約〈先着順〉 / 実施時間や対象・定員は各教室で異なります)

料 無料 申 市民文化交流館窓口か電話で申し込みを。 ※詳細はホームページで確認を / おさがり会(未就学児～中学生のスポーツ用品交換会)を同時開催します。用品の回収は多世代交流室2で3月23日(土)の午後1時～7時に行います。

問 市民文化交流館(ヒロ口3階、☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時、H <https://www.hirosquare.jp>)

元シルク・ドゥ・ソレイユパフォーマーが教えるバク転教室

時 3月29日(金)、①午前10時～、②午前11時～、③午後1時～、④午後2時～、⑤午後3時～ ※各回45分。 所 岩木庁舎(賀田1丁目)2階多目的ホール 定 ①～⑤各10人(先着順) 料 1回900円

問 3月28日(木)までに、N'sトランポリンクラブ(山崎さん、☎ 090-7930-0180、午前10時～午後6時)へ。

春のこども空手体験会

時 3月30日(土)、未就学児…午後2時～3時 / 小学生…午後3時30分～午後4時30分 所 弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)武道場 定 4歳～小学生の未経験者 料 無料 申 電話かEメール(参加者氏名・学年・参加クラスを記入)で申し込みを。 問 空手道鳴海道場(鳴海さん、☎ 080-6007-4798、E aomori_narumi@yahoo.co.jp)

日本健康太極拳 楊名時八段錦・太極拳(24式)教室

時 4月5日(金)・12日(金)の午後1時～3時 所 サンライフ弘前(豊田1丁目) 定 10人 料 100円(保険料として) 持 筆記用具 問 サンライフ弘前(☎ 27-2811)

アロマストレッチ教室

時 4月5日～6月28日の毎週金曜日、午前10時～11時(5月3日を除く全12回) 所 弘前B&G

海洋センター(八幡町1丁目)武道場 定 各回30人(先着順 / 申込者が19人以下の場合は開催しません / 高校生以下は不可) 料 3,600円(12回分、傷害保険料を含む)

問 事前に弘前B&G海洋センター(☎ 33-4545)へ。

初心者エアロボクシング教室

時 4月8日・15日・22日、5月13日・20日(いずれも月曜日)、午後7時～8時 所 克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)トレーニング室 定 14人 料 3,000円(5回分、傷害保険料を含む) 持 室内シューズ

問 事前に克雪トレーニングセンター(☎ 27-3274)へ。

体ひきしめ! ヨガ教室

時 4月8日～6月24日の毎週月曜日、午後7時～8時(4月29日、5月6日を除く) 所 弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)武道場 定 各回30人(先着順 / 申込者が19人以下の場合は開催しません / 高校生以下は不可) 料 1回500円(傷害保険料を含む) 持 ヨガマット

※ヨガマットのレンタル(1回100円)あり。

申 申し込みフォーム(QRコード)か電話で申し込みを。 問 弘前B&G海洋センター(☎ 33-4545)

健康サポート教室「ゆったりヨガ教室」

時 ①4月9日(火)・②26日(金)の午後2時15分～3時15分 所 温水プール石川(小金崎字村元)研修室 講 ヨガスタジオライトヨガイストラクター 定 65歳以上の市民=各回12人(先着順)

料 無料 持 室内シューズ、幅30cm×長さ80cm程度のタオル 申 ①は3月20日(水)祝から、②は4月3日(水)から電話で受け付けします。

問 温水プール石川(☎ 49-7081、午前9時～午後5時)

スポーツチャレンジ教室

時 4月9日～7月9日の毎週火曜日、午前10時30分～正午(4月30日、5月7日、7月2日を除く全11回) 所 金属町体育センター体育室

定 15人 料 無料 持 室内シューズ 申 3月26日(火・必着)までに往復はがき(◆)で申し込みを。 問 金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482)

体力づくり教室

時 ①水曜日コース…4月10日～6月19日の毎週水曜日、午後2時～3時30分(全11回) / ②木

時…とき 所…ところ 内…内容 講…講師 定…定員・対象 料…参加料・受講料 持…持ち物 申…申し込み方法 F…ファクス E…Eメール H…ホームページ 問…問い合わせ・申込先

曜日コース…4月11日～6月20日の毎週木曜日、午後1時30分～3時(全11回) 所 ヒロ口(駅前町)3階健康ホール 定 各コース15人 料 無料 持 室内シューズ 申 3月25日(月・必着)までに往復はがき(◆)で申し込みを。

問 市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎ 36-2515)

生きがい教室

【城西老人福祉センター】

時 ①ヨーガ教室…毎月第1・3水曜日の午前10時～11時30分 / ②絵画教室…毎月第2・4火曜日の午後1時～3時 定 おおむね65歳以上の市民=①20人、②10人 料 無料(別途教材費が必要) 申 3月27日(水)までに直接窓口で申し込みを。

問 城西老人福祉センター(城西4丁目、☎ 38-0858、月曜日〈祝日の場合は翌日〉と祝日の翌日は休み)

【老人福祉センター瑞風園】

時 健康づくり運動教室…毎月第1・3火曜日の午後2時～3時 定 おおむね65歳以上の市民=25人 料 無料 申 事前に直接窓口で申し込みを。

問 老人福祉センター瑞風園(高杉字神原、☎ 95-3535、月曜日〈祝日の場合は翌日〉と祝日の翌日は休み)

プールで筋トレ脳トレ水中ウォーキング教室

時 4月15日～6月10日の毎週月曜日、午前9時30分～10時30分(4月29日、5月6日を除く) 所 河西体育センター 定 市民=12人程度 料 無料 持 水着、水泳帽 申 3月28日(木・必着)までに往復はがき(◆)で申し込みを。

問 河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200)

かけっこ教室

時 4月15日～5月16日の毎週月・木曜日、午後4時40分～6時10分(4月29日、5月6日を除く) 所 河西体育センター 定 市内の小学生=30人程度 料 無料 持 走りやすい室内シューズ 申 3月28日(木・必着)までに往復はがき(◆)で申し込みを。

問 河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200)

ゆったり体力UPストレッチ教室

時 4月17日～6月12日の毎週水曜日、午後1時30分～2時30分(全9回) 所 市民体育館(五十石町)フィットネスルーム 定 10人 料 無料

持 室内シューズ 申 3月26日(火・必着)までに往復はがき(◆)で申し込みを。

問 金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482)

チェア体操教室

時 ①4月18日～6月6日の毎週木曜日 / ②4月19日～6月21日(6月14日を除く)の毎週金曜日 ※時間はいずれも午後1時30分～2時45分。

所 ①市民体育館(五十石町)フィットネスルーム / ②河西体育センター会議室 定 市民=①10人程度、②8人程度 料 無料 持 室内シューズ 申 3月28日(木・必着)までに往復はがき(◆)で申し込みを。 問 河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200)

気軽にスポーツ体験教室

時 4月19日～7月5日の毎週金曜日、午前10時30分～正午(5月3日を除く全11回) 所 岩木B&G海洋センター(兼平字猿沢)体育館、トレーニングルーム 定 25人 料 無料 持 室内シューズ 申 3月26日(火・必着)までに往復はがき(◆)で申し込みを。

問 金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482)

リフレッシュ☆ストレッチ教室

時 4月20日～6月15日の毎週土曜日、午前10時30分～11時30分(5月4日を除く全8回) 所 金属町体育センター集会室 定 12人 料 無料 持 室内シューズ 申 3月26日(火・必着)までに往復はがき(◆)で申し込みを。

問 金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482)

足が速くなる教室

時 4月29日(月)祝、5月3日(金)祝、①小学校1～3年生の部=午前10時～正午 / ②小学校4～6年生の部=午後1時～3時 所 克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)主練習場、投球練習場 定 ①=各日40人、②=各日20人(いずれも先着順) 料 1回1,000円(傷害保険料を含む)

問 3月16日(土)以降に克雪トレーニングセンター(☎ 27-3274)へ。

共通事項…飲み物、汗拭きタオルなどを持参し、運動のできる服装で参加を / 各自傷害保険に入してください。詳しくは各施設に確認を。

(◆)…往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名

(コース名)を記入の上、申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

入園料
無料

4月1日(月)オープン!

城北公園交通広場

■問い合わせ先 城北公園交通広場
(田町3丁目、☎33-6755)



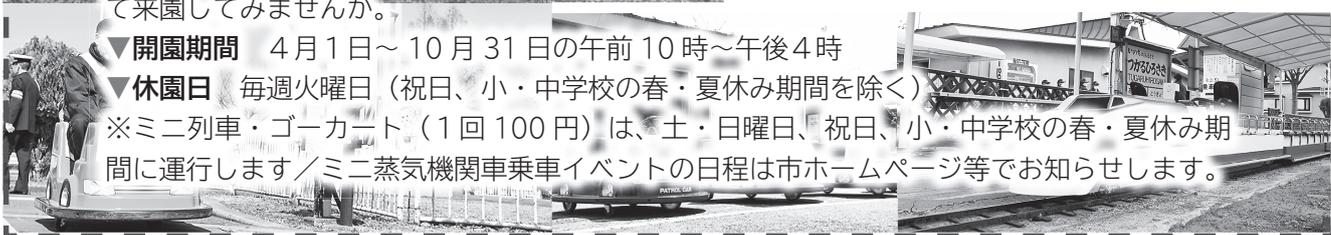
ミニ蒸気機関車の乗車
イベントもあるよ♪

交通広場では、子どもたちがミニ列車やゴーカートに乗って、信号の見方や踏切の横断などの交通ルールを遊びながら学ぶことができます。本物のD51形蒸気機関車も展示しているほか、20年ぶりに復活したミニ蒸気機関車の乗車イベントを不定期で開催します。家族そろって来園してみませんか。

▼開園期間 4月1日～10月31日の午前10時～午後4時

▼休園日 毎週火曜日(祝日、小・中学校の春・夏休み期間を除く)

※ミニ列車・ゴーカート(1回100円)は、土・日曜日、祝日、小・中学校の春・夏休み期間に運行します/ミニ蒸気機関車乗車イベントの日程は市ホームページ等でお知らせします。



2024

岩木山 フォト コンテスト



岩木山と岩木地区の魅力テーマとしたフォトコンテストを開催します。プロ・アマ・国籍を問いません。「岩木山」をこよなく愛する人たちの応募をお待ちしています。

■問い合わせ・応募先 岩木山観光協会「フォトコンテスト」係(小山さん、〒036-1343、百沢字裾野124、☎83-3000)

▼テーマ ①「岩木山」/②「岩木地区の魅力」(自然や祭りなどの魅力が伝わるもの)

※②は岩木山が写ってなくても可。

▼応募規定 自作で未発表作品であること/サイズ…ワイド四つ切り(四つ切り可)またはA4判のカラープリント/応募点数…①1人2点まで、②1人1点まで

▼賞 グランプリ(1点)、特選(2点)、陸奥新聞社賞(1点)、特別賞(2点)、入選(8点)、佳作(10点)、市民選賞(数点)

※賞状と副賞を贈呈します。

▼審査方法 岩木山観光協会が審査

▼発表 陸奥新報の紙面で発表

※入賞者には直接通知します。

▼応募方法 8月31日(土・必着)までに、

写真裏面に、タイトル・撮影日・撮影場所(簡略に)・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業を記入した紙を貼り、郵便や宅急便または岩木山観光協会窓口へ直接提出を。

▼その他 作品の著作権は岩木山観光協会に帰属し、岩木山のPR活動やカレンダー・パンフレットなどの印刷物に使用する他、岩木山観光協会のホームページに掲載します/作品は返却しません。

「岩木山」写真展

コンテストに応募があった全作品を展示します。

▼とき 9月21日(土)～10月6日(日)

▼ところ 直売所野市里(ANEKKO、宮地字川添)

